

第 7 6 回

宮崎県中学校総合体育大会
ソフトテニス競技実施要項

主催 宮崎県教育委員会 宮崎県中学校校長会 宮崎県中学校体育連盟
 後援 宮崎県市町村教育委員会連合会 (公財) 宮崎県スポーツ協会
 主管 宮崎県中学校体育連盟

1 日時 令和7年7月12日(土)・13日(日)・14日(月)
 団体戦 7月12日(土) 監督会 8時30分 開始式 8時45分 競技開始 9時00分
 7月13日(日) 監督会 8時15分 競技開始 8時30分
 個人戦 7月13日(日) 監督会 11時30分 開始式 12時00分 競技開始 12時15分
 7月14日(月) 監督会 8時30分 競技開始 8時45分

2 会場 生目の杜運動公園庭球場

3 参加資格 (1) 中学校単位での参加
 ・各地区中学校体育連盟大会において選抜された単一校チーム(個人)であること。
 ・但し、個人戦において「宮崎県中学校体育大会における複数合同チーム編成規定」に該当する場合は、この限りではない。
 (2) 地域クラブ活動での参加
 ・県ソフトテニス連盟に登録していること。
 ・日本スポーツ協会公認「コーチ1」以上の資格を有する者が在籍しており、大会においてベンチ入りする者はその資格保有者であること。(R6から適用)
 ・宮崎県中体連が定める参加条件を満たしていること。
 (3) 団体戦・個人戦ともに、同一団体からの出場とする。

4 参加料 参加選手一人あたり1,000円とする。申込み後の返金はしない。
 中学校単位での参加については、各学校でとりまとめて各地区中体連事務局に支払うこと。
 地域クラブ活動での参加については、下記の口座へ振り込むこと。

宮崎銀行 店番号：020 口座番号：1684747
 宮崎県中学校体育連盟 会長 谷口行孝

振り込む際、必ずチーム名で振り込むこと。(振込切：6月18日午前10時迄)
 振込手数料は、参加者負担とする。 ※上記口座への振込は、地域クラブ活動からの参加のみ。

5 出場制限 (1) 中学校単位での参加の場合、団体戦・個人戦ともに比例代表制とする。各地区の大会出場枠は次のとおりとする。

【団体戦】

地区大会団体戦参加校数	1～4	5～8	9～12	13～16	17～20	21～24	25～
県大会参加校数	1	2	3	4	5	6	7

【個人戦】

地区大会団体戦参加校数	0	1～5	6～10	11～15	16～20	21～25	26～
県大会参加ペア数	2	4	8	12	16	20	24

(2) 地域クラブ活動での参加の場合、県ソフトテニス連盟から推薦を受けた団体男女各1チーム、個人男女各2ペアとする。
 (3) 団体戦のチーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手8名以内の計10名以内とする。但し、2ペアで団体戦を構成する場合のオーダーは1番、2番とする。
 (4) 個人戦は、1チームにつき監督1名をおくこと。また、コーチ1名をおくことができる。
 (5) 各学校、各地域クラブ活動とも、必ず引率責任者をつけること。

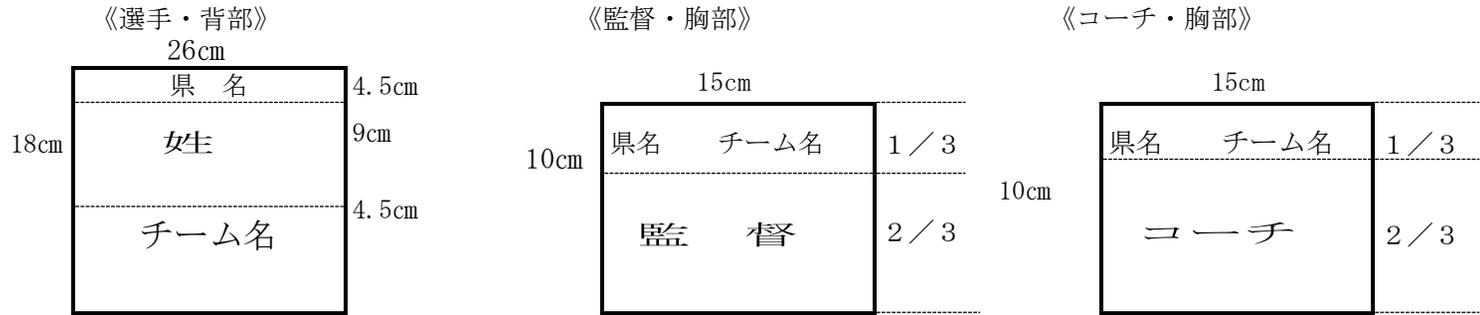
6 競技方法 (1) 団体戦は予選トーナメント・決勝リーグ方式、個人戦はトーナメント方式とする。
 (2) マッチは団体戦・個人戦とも7ゲームマッチとする。
 (3) 勝者と順位の設定
 リーグ戦の場合は、勝率の高い順に順位を決める。勝率が同じ場合は次のア、イにより順位を決める。
 ア 二者同率の場合は対戦の勝者を優位とする。
 イ 同率者が三以上の場合は、同率者相互のみの成績を比較し、勝率の高い順に順位を決める。
 ウ イの規定により順位を決めることができない場合は、同率者相互のみを比較(得失マッチ数・ゲーム数・ポイント数)し、これにより二者同位になった時点でアを適用する。
 エ ウの規定によっても順位が決定できない場合は、同率三者の1ゲームマッチのリーグ戦を実施して順位を決める。

7 競技規則 (1) 現行の日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック並びに本大会要項による。
 (2) 選手は背部(県名・姓・チーム名)にゼッケンをつけ、四隅を留めるものとする。また、監督・コーチは胸部(県名・チーム名・監督またはコーチ)にゼッケンをつけること。
 ア ゼッケンはB5判横(白地)の大きさの布に都道府県名、姓、チーム名を記述する。都道府県名の「都府県」の文字はつけないものとする。中学校は「○○中」と表記する。
 イ ゼッケンの文字は「漢字」、「ひらがな」、「カタカナ」を使用し、文字色は「黒」とする。シャツそのものへのプリントは認めない。
 ウ 都道府県内で同名の中学校がある場合には、区別をするために中学校名の表記の工夫をしてもよい。
 エ ゼッケンの文字の位置は下図の例のとおりとし、同一チームに同姓の選手がいる場合には、名前の一部も付け加える。
 オ 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合には、学校名を分かりやすくするために、学校所在地を付記してもよい。(例「都城市立西中学校」→「都城西」としてもよい)

カ 学校名が「〇〇中学校」の場合は「〇〇中」と表記し、それ以外の「〇〇学園中等部」等の学校については中をつけずに、適当な表記で表現する。

キ 下図のように（公財）日本ソフトテニス連盟で示されている三段とする。

ク 監督・外部指導者(コーチ)のゼッケンは、布でなくてもよい。また、都道府県名、中学校名またはチーム名の表記の仕方は、選手に準ずる。「中」はつけなくてもよい。



- (3) 選手の服装は「上はゲームシャツ、下は膝丈よりも上のパンツまたはスカートとする。また、ソックスおよびテニスシューズを着用する。
服装のカラー化を認める。(用具を含む)選手は、競技中、袖をまくることはしない。挨拶時にはシャツを入れる。長袖アンダーシャツ・ロングアンダーシャツ(ステッチも含めて)、サポーター、テーピングを使用する場合、その色は単色無地を原則とする。
- (4) ストリングに装着する衝撃吸収材は使用しない。
- (5) 団体戦のオーダーは試合ごとに1部作成し、審判に提出すること。
- (6) サイドコーチは禁止する。
- (7) 監督・コーチは、スポーツウェアを着用する。シューズは選手に準ずる。
- (8) 選手は、服装、用具に新たなデザインなどを入れないこと。ただし、端の部分に学校名・名前を記入してもよい。
- (9) 異議の申し立ては禁止する。但し、質問を妨げるものではない。質問の際は団体戦においては、(ベンチ入りしている)監督・コーチもしくは選手とするが、個人戦については、当事者である選手の一方とする。
- (10) 団体戦で2ペアしかないチーム同士の対戦で1対1になった場合は次のア・イにより勝者を決定する。
記録は「②-1」とする。
ア：両チームの得失ゲーム数・ポイント数を比較して決定する。
イ：アの規定により勝者が決定できない場合は、代表ペアの決定戦を7ゲームで実施する。なお、代表ペアのオーダーは、ベンチ入りしているメンバーの中から改めてオーダーを提出するものとする。
- (11) マッチ中にコート内での通信機器等の使用はしない。

- 8 使用球 九州大会・全国大会に準ずる。〔公認球の白色を使用する。〕
- 9 組合せ
 - (1) 組合せは、6月19日(木)宮崎県中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部会において各地区中体連理事長及び県中体連事務局の抽選で行う。
 - (2) 個人戦の組合せは、宮崎県中学校体育連盟ソフトテニス競技専門部会で行う。
- 10 表彰
 - (1) 団体戦優勝チームに優勝旗・賞状を、2位～4位チームに賞状を授与する。
 - (2) 団体戦1位～4位チームの登録全選手に個人賞状を授与する。
 - (3) 個人戦1位～3位には賞状を授与する。
- 11 審判 中学校教員及び宮崎県ソフトテニス連盟審判員・選手相互で行う。
- 12 参加申込
 - (1) 申込方法 宮崎県中学校体育連盟ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力し、出力した用紙に捺印を受ける。
【中学校単位での参加】
各学校で作成した申込書を地区事務局宛てに申し込むこと。(地区事務局への提出は、別途申込期限の案内あり。)地区理事長がとりまとめ、(3)宛てに申し込むこと。
【地域クラブ活動での参加】 チーム代表者が、(3)宛てに申し込むこと。
 - (2) 申込期日 令和7年6月18日(水)午前10時00分までに必着とし、以後の受付はしない。
 - (3) 申込先 〒880-0007 宮崎市原町1番4号 宮崎市立宮崎西中学校
宮崎県中学校体育連盟
但し、各地区理事長が宮崎県中学校体育連盟競技専門部会当日に直接会場に持参することも可とする。(中学校単位での参加のみ)
 - (4) 申込書類 【中学校単位での参加】
参加申込書3部提出
・県中体連事務局(1部)・県競技専門部(1部)・地区中体連(1部)
【地域クラブ活動での参加】
参加申込書2部
・県中体連事務局(1部)・県競技専門部(1部)
- 13 その他
 - (1) 団体戦はゲームの進行により同時に2面並行で行うことがある。
 - (2) 参加チームはゴミ袋を準備し、責任を持って後片付けを行い持ち帰ること。
 - (3) 審判については、各チームで指導を徹底しておくこと。
 - (4) 事前に各チームに配布される保護者伝達資料は、各チーム指導者から確実に保護者へ伝達するものとする。
 - (5) 雷、雷雨、雷鳴の場合は原則中断とする。詳細な対応については、大会本部(部会長・競技専門部)で判断し決定する。
 - (6) 感染症及び熱中症対策における競技方法や競技規則の変更があり得る。あわせて、「大会参加にあたっての確認事項」を熟読し、大会運営に協力すること。